

令和6年11月伊勢原市教育委員会定例会議事録

1 開催日時

令和6年11月26日（火）午前9時30分から午前10時00分まで

2 開催場所

伊勢原市役所 議会 第2委員会室

3 教育長及び委員

|              |           |
|--------------|-----------|
| 教育長          | 山口 賢人     |
| 委員（教育長職務代理者） | 福田 雅宏     |
| 委員           | 濱田 光子     |
| 委員           | 桑原 公美子    |
| 委員           | 長塚 繁昭（欠席） |

4 説明のために出席した職員等

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| 教育部長                      | 成田 勝也 |
| 学校教育担当部長                  | 櫻井 綾子 |
| 歴史文化推進担当部長<br>（兼）歴史文化担当課長 | 立花 実  |
| 参事（兼）教育総務課長               | 熊澤 信一 |
| 教育総務課施設担当課長               | 坂野 聖夫 |
| 参事（兼）学校教育課長               | 守屋 康弘 |
| 教育指導課長                    | 嶋本 信之 |
| 教育センター所長                  | 田中 美和 |
| 社会教育課長                    | 杉山 麻里 |

5 会議書記

|         |        |
|---------|--------|
| 教育総務課係長 | 窪田 暁大  |
| 主査      | 相川 由香里 |

6 傍聴人

0人

7 議事日程

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 教育長報告

（1）教師用指導書購入等に係る今後の事務執行について

【資料1：教育部長】

（2）令和6年伊勢原市議会10月臨時会について

【資料2：所管部長】

(3) 令和6年度全国学力・学習状況調査における伊勢原市結果の分析について 【資料3：教育指導課】

(4) 令和6年度伊勢原市学校・地域連絡調整会議兼コミュニティ・スクール研修会について 【資料4：教育指導課】

日程第3 議案第40号 令和6年度12月補正予算（案）について

その他

----- ○ -----  
午前 9 時 3 0 分 開会

○教育長【山口賢人】 おはようございます。定刻となりました。本日の出席委員は 4 名で、教育長及び在任委員の過半数以上が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に基づき、ただいまから令和 6 年教育委員会 11 月定例会を開催いたします。

まず、この 11 月定例会から、長塚繁昭委員が新たに教育委員として加わっていただいておりますことを御報告いたします。

なお、今月の定例会につきましては、長塚委員は所用により御欠席となっておりますので、御承知おきください。

それでは、教育総務課長から資料の確認をお願いします。

○参事（兼）教育総務課長【熊澤信一】 （資料確認）

○教育長【山口賢人】 皆さん、よろしいでしょうか。

○教育長及び委員全員 （了承）

----- ○ -----  
日程第 1 前回議事録の承認

○教育長【山口賢人】 それでは、日程第 1、前回議事録の承認について、お願いいたします。

○教育長及び委員全員 （承認）

----- ○ -----  
日程第 2 教育長報告

○教育長【山口賢人】 続きまして、日程第 2、教育長報告でございます。本日は 4 件あります。

まず 1 件目です。教師用指導書購入等に係る今後の事務執行について、教育部長から報告をお願いします。

○教育部長【成田勝也】 それでは、資料 1 を御覧いただきたいと思います。教育委員会議の 9 月定例会の教育長報告におきまして、今年度、教師用の教科書指導書の購入に当たりまして、本来、条例に基づいて、価格 2,000 万円以上の動産の買入れとして、市議会の議決を経て購入しなければならなかったところを、これを行わずして執行してしまい、議会に追認をしていただいた事案があったことを御報告させていただきました。

その後、同様の事態を繰り返すことのないよう、市長部局と共に再発防止策を検討してまいりました。このほど、全庁を挙げて 5 つの対策に取り組むこととい

たしましたので、御報告をさせていただくものでございます。

まず1つ目として、業務フローの確立・所属マニュアルによる業務の継承でございます。前期分の指導書の購入につきましては、事業が開始する4月の当初から必要となりますので、前年度に概数をもって予算計上し、総額が2,000万円を超える場合には前年度の3月議会に議案を上程し、議決後に執行をしていく流れを基本としてまいりたいと考えております。

また、指導書購入は4年に一度の事務となります。職員が異動しても確実に事務が継承できるよう、所属マニュアルに明記をしてまいります。

2つ目は、チェック機能を強化するための事務処理ルールの見直しでございます。具体的には、市長部局において事務決裁規程の改正を行っていただくものです。議決事件となる可能性のある消耗品等については、今後2,000万円以上は市長決裁に引き上げるとともに、財政部局の合議を設定していく考えでございます。

3つ目としまして、議決事件となる契約案件の庁内照会・把握の実施でございます。契約所管課におきまして、議決案件となる契約について新たに照会をして、一元的に全体把握を行うこととしてまいります。

2ページになります。4つ目は、職員研修体制の充実でございます。今回のミスは、議会や契約事務に関する知識の不足が一因であったというふうに捉えております。議会対応に係る研修として、管理監督者を対象とした実務者研修において議決事件の要件を取り入れることとし、先般、既に実施をしたところでございます。以後、毎年実施をしてまいります。

また、新採用職員を対象とした、契約事務に係る研修におきましても、改めて周知をしたところでございます。

5つ目として、全庁的な手引・案内等による注意喚起でございます。資料に記載をしておりますように、年度当初における財政部局からの通知や契約事務の手引、また、議会の定例会ごとの議案照会時等におきまして、議決要件を記載し、注意喚起を行うことといたします。

こうした取組を、全庁を挙げまして複合的かつ継続的に取り組むことにより、再発防止を図ってまいりますので、御理解賜りますようお願いを申し上げます。

報告は以上でございます。

○教育長【山口賢人】 1件目について報告が終わりましたがけれども、このことについて、何か御意見、御質問等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。では、このような取組を通して、教育委員の皆様方にも御心配をおかけしないように取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

では、2点目に移ります。令和6年伊勢原市議会10月臨時会につきまして、所管部長からそれぞれ報告をお願いします。

○歴史文化推進担当部長（兼）歴史文化担当課長【立花実】 令和6年市議会10月臨時会における総括質疑の概要について、御報告をいたします。資料2を御覧ください。

前年度の決算に対します市議会の総括的な質疑は、例年、9月定例会でございますけれども、今年度は市長選挙の実施に伴い10月臨時会が開催されまして、そこで総括質疑が行われたものになります。6会派、6名の議員から質疑がありまして、教育委員関連では3名の議員から質疑がなされました。基本的に、初回の答弁は市長、再質問等は所管部長が答弁をしております。

資料2の中で、該当する質問については網かけで表記をしております。所管部局から、順次御説明をさせていただきます。

まず1番、大垣議員からは、第6次総合計画の進捗状況についてという御質問がありまして、市長が6つの基本政策に沿って答弁いたしました。

その中の子育て・教育分野については、令和5年度の実績として、学校教育に関して、小学校における教科担任制や少人数学級、指導補助員の増員、施設面ではトイレ改修など、次いで社会教育に関しては、地域学校協働活動、図書館・子ども科学館の屋上・外壁改修設計、文化財の情報発信などについて、総括的に答弁をしております。

それに対して、学校教育と文化財に関して再質問がありまして、それぞれ担当の部長からお答えをしております。

文化財に関する再質問は、子育て・観光・シティープロモーションと並んで、ホームページやSNSによる情報発信についてのお尋ねでありました。

私からは、伊勢原文化財サイトが文化財の情報発信手段として定着したツールになっていること、掲載した動画はYouTubeでも御視聴できるようになっていること、令和5年度には文化財の紹介映像を作成し、小田急線の車内でも上映したことをお答えいたしました。さらに、デジタルによる情報発信は、カラーで分かりやすく、臨場感を感じてもらえる利点があり、今後も充実を図っていく取組と考えていることを答弁いたしました。

○学校教育担当部長【櫻井綾子】　続きまして、大垣議員、1、総論の（2）第6次総合計画の進捗状況についてという大きな質問から、教科担任制・少人数学級の具体的な内容と、指導補助員を増員したことにより、児童生徒の生活習慣や学習態度が向上したことの具体的な内容について、再質問がございました。

小学校教科担任制等推進事業では、教科担任制のための非常勤講師を令和5年度は10名に拡充し、少人数学級のための非常勤講師は、令和5年度は週5日勤務の非常勤講師が2名、週3日勤務の非常勤講師が2名に拡充できたこと。小中学校学習活動支援事業では、児童生徒補助員を1名増員したことにより、市内小中学校14校全てに配置することができたことを答弁いたしました。

児童生徒補助員を配置することにより、集団生活での決まり事や給食の配膳の仕方、学校行事への取り組み方を、個に応じた教員と共に指導し、中学校では、教員の目の行き届きにくい休み時間等での巡視活動や、個別指導時に教員の補助を行っていること。こうしたことにより、子どもたちの変化にいち早く気づくことができ、児童生徒の生活習慣の向上につながり、児童生徒の学習態度の向上、及び小学校低学年における集団不適應の未然防止や、幼稚園・保育園から小学校、小学校から中学校への円滑な移行等にもつながっていることを答弁いたしました。

○教育部長【成田勝也】 次に、2ページになります。3番目の米谷政久議員から、項番3、歳出についての再質問としまして、学校施設個別施設計画の取組内容と、令和5年度の実績についての御質問がございました。

私のほうから計画の内容と、5年度実績として、計画に基づいて緑台小学校2階・3階の校舎と体育館、山王中学校1期校舎のトイレ改修工事、また、現在工事中の比々多小学校体育館の中規模改修や、中沢中学校校舎の屋上・外壁改修に係る設計業務等を実施したことをお答えしております。

○学校教育担当部長【櫻井綾子】 続きまして、3ページを御覧ください。5番の今野康敏議員から、第6次総合計画・実施計画に位置づける重点事業の取組のうち、子育て・教育分野について、子育て支援、幼児教育、保育、学校教育について、それぞれの初年度の取組状況の質問が市長にございました。

市長からは、第6次総合計画の重点事業として位置づけている小学校教科担当制等推進事業、及び小中学校学習活動支援事業の令和5年度の取組状況について、小学校教科担当制等推進事業では、小学校における教科担当制や少人数学級を実現するため、市内小学校9校に非常勤講師を12名配置し、児童一人一人にきめ細やかな指導・支援を行い、集団生活への適応と、基本的生活習慣を定着させることができたこと、少人数学級では、少人数指導やチームティーチングを実施し、基礎的・基本的な学力の向上を図ることができたと認識しているとの答弁をいただいております。

また、小中学校学習活動支援事業では、市内小中学校14校に児童生徒補助員を20名配置したことにより、小学校低学年における集団不適応の未然防止や、幼稚園・保育園から小学校、小学校から中学校の円滑な移行を図ることができたと認識しているとの答弁を、市長からいただいております。

以上でございます。

○教育長【山口賢人】 2件目につきまして、報告が終わりました。このことについて、何か御意見や御質問ありましたらお願いします。

よろしいですか。では、3件目に移ります。令和6年度全国学力・学習状況調査における伊勢原市結果の分析につきまして、教育指導課長から報告をお願いします。

○教育指導課長【嶋本信之】 令和6年度全国学力・学習状況調査の伊勢原市の調査結果についてでございます。資料3を御覧ください。

本市では、児童生徒の学力や学習状況に関し、継続的な検証改善サイクルの確立を目的として、文部科学省令和6年度全国学力・学習状況調査を、小学校6年生及び中学校3年生を対象に、4月18日に実施いたしました。

内容につきましては、以前御説明させていただいておりますので、詳しい説明は割愛させていただきますが、教科に関する調査の結果につきましては、小中学校共に、国・県と比較して、ほぼ同程度の結果であったと認識しております。

2ページ以降には、結果の分析や活用について記載しておりますので、改めまして御確認ください。

前回御意見いただきました、1の(1)、伊勢原市の結果の表については、国

と県のデータを省き、市の結果のみとしております。

また、2の(3)地域や社会に関わる活動等の状況について、こちらは分析の文章の中に、小学校から中学校にかけて児童生徒の割合が減っているという旨の言葉を入れて、そこを踏まえて取り組んでいくというような文章といたしました。

調査結果及び分析につきましては、今後の学校での指導や、教育委員会の研修等で活用を図ってまいりたいと考えております。

12ページの「家庭にお願いしたいこと」に関しましては、各校での保護者会等でぜひ伝えていただくよう要請をしております。

また、今回の内容につきましては、校長会でも報告させていただき、学校あるいは保護者会、学校運営協議会等での周知を依頼してまいります。

最後に、本資料につきましては、今月中に伊勢原市のホームページで公開する予定でございます。御承知おきください。

報告は以上でございます。

○教育長【山口賢人】 では、今の報告につきまして、何か御意見、御質問がありましたらお願いします。

今、指導課長のほうから話がありましたように、事前に皆様方には内容を見ていただき、御意見もいただいておりますので、それが反映されているのかどうか、その辺りで何かあればお受けします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは、4件目に移りたいと思います。令和6年度伊勢原市学校・地域連絡調整会議兼コミュニティ・スクール研修会につきまして、教育指導課長から報告をお願いします。

○教育指導課長【嶋本信之】 続きまして、令和6年度伊勢原市学校・地域連絡調整会議兼コミュニティ・スクール研修会についてでございます。資料4を御覧ください。

本会議は、児童生徒の健やかな育成を目指し、情報交換や協議等を通して、学校・家庭・地域及び行政の連携を図る目的で、平成14年度に設置いたしました。

令和4年度より、学校運営協議会を全小中学校に設置したことから、コミュニティ・スクール研修会を併せて実施しております。研修会後は、グループごとに情報交換を行いました。詳しくは資料を御覧ください。

今後も学校・家庭・地域との連携を図り、地域と共にある学校づくりに努めてまいりたいと考えております。

報告は以上でございます。

○教育長【山口賢人】 ありがとうございます。

今の件につきましては、御意見、御質問、いかがでございましょうか。

研究会の後段では、中学校区ごとに集まっていただきまして、そこでグループでの様々な情報交換や意見交換をしていただきましたけれども、とても活発に意見が出まして、時間が足りなくなるというような状況でした。

ここに参加された出席者の皆様は、資料の中にも書かれていますけれども、実際にコミュニティ・スクールの一員として活動されている方々であり、その意識も高く、また、課題意識もたくさん持っている方々です。ぜひこういう機会を増

やしていきながら、地域総体で子どもたちを育てていく活動を広めていきたいと、改めて感じた研修会でした。

よろしいでしょうか。では、次に進みたいと思います。

----- ○ -----

#### 日程第4 議案第40号 令和6年度12月補正予算（案）について

○教育長【山口賢人】 続きまして、日程第3、議案第40号、令和6年度12月補正予算（案）につきまして、提案説明を歴史文化推進担当部長よりお願いします。

○歴史文化推進担当部長（兼）歴史文化担当課長【立花実】 議案第40号、令和6年度伊勢原市一般会計補正予算（第6号）について、提案説明をいたします。議案書の1ページを御覧ください。

提案理由は、市議会12月定例会に上程いたします令和6年度伊勢原市一般会計補正予算議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、市長から意見を求められておりますので、伊勢原市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第1項第3項の規定に基づき、提案をするものになります。

次のページを御覧ください。補正予算として上程予定の議案は1件で、所管は教育総務課になります。具体的には、宝城坊の美術工芸品防災施設、簡単に申しますと、本堂に並んで建っております収蔵庫になりますけども、この改修工事に対する市からの補助金ということになります。

宝城坊では、6月末に降った大雨で、収蔵庫で雨漏りが発生し、天井から水滴が垂れて、厨子と四天王2体、十二神将2体に滴が散っている状態となりました。

すぐに仏像を移動し、厨子にはビニールをかけ養生を行いました。また、文化庁の調査官に現地を確認していただいて協議をしたところ、早急に屋根の修理を行うべきという判断になりまして、宝城坊を事業者として改修工事を実施することとなりました。

事業は国の補助事業として実施いたしますので、市の文化財保護条例、補助金等交付規則の規定に基づいて、事業者を支援するために、市から補助金を交付するものになります。

予算額は149万5,000円で、算出根拠については、その下の（4）に示してございます。収蔵庫屋根の改修工事に当たって、国が認めた総事業費が1,282万円。そのうち65%の833万3,000円が国からの補助金となります。その差額448万7,000円が事業者の負担となりますが、市としては、その3分の1以内を補助することができる規定となっておりますので、補助金額は149万5,000円となります。

改修工事は、雨漏りが見られる収蔵庫の北側屋根部分を改修する計画となって



おります。現地工事は年内に完成し、事業自体は来年1月末までに終了する予定としております。

この補正予算案を、市長から議会に提出していただきますが、それに当たって教育委員会に意見を求める規定がございますので、お諮りするものになります。お願いいたします。

○教育長【山口賢人】 ただいまの提案説明につきまして、御意見、御質問などございましたらお願いします。

福田委員、お願いします。

○委員【福田雅宏】 2点。水滴がかかった四天王像と十二神将のほうは修繕しなくて済んだのかということと、総事業費1,282万、相当大がかりな工事だなと思っているのですが、どんな感じなのか、概要を教えてください。

○歴史文化推進担当部長（兼）歴史文化担当課長【立花実】 まず1点目ですが、一応、天井から落ちた水滴が厨子の屋根に一回垂れて、それが跳ねて、その下にあった四天王と十二神将2体に飛んでいたという状況でした。

発見が早かったということもありまして、特に仏像本体に被害は認められていません。これは、その後、文化庁の職員に来ていただきましたが、確認ができているところです。

それから、改修工事ですが、宝殿や収蔵庫はコンクリート造りで、その上が瓦屋根になっています。その瓦がずれて、コンクリート下地に水が入って、そこからしみてきているということです。4面ある屋根部分の北側について、瓦を全部剥いだ上、コンクリートの面にモルタルで防水加工をして、その上にガルバリウム鋼板という新しい材で屋根をふき直すという内容になっています。

○委員【福田雅宏】 分かりました。ありがとうございます。

○教育長【山口賢人】 よろしいでしょうか。ほかにはいかがでしょうか。

よろしいですか。それでは、日程第3、議案第40号、令和6年度12月補正予算（案）について、原案のとおり決することで御異議はございませんでしょうか。

○教育長及び委員全員 （了承）

○教育長【山口賢人】 それでは、御異議がないものと認め、本案は原案のとおり可決・決定いたしました。

----- ○ -----

#### その他

○教育長【山口賢人】 続きまして、その他でございますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

よろしいですか。事務局からは何かありますか。

よろしいですか。ないようですので、最後に、来月の定例会の日程をお願いします。

○参事（兼）教育総務課長【熊澤信一】 来月の定例会は、12月24日の火曜日、午前9時30分から、議会の第3委員会室におきまして開催をいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

○教育長【山口賢人】 それでは、本日の教育委員会議はこれをもって閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

----- ○ -----  
午前10時00分 閉会